



即行動！身近で分かり易い県政、よりよい千葉県を目指して

防災

風水害から身を守るために！ ～総務防災委員会委員長の視点から～

8月の広島、昨年の伊豆大島、一昨年の熊本・・・大きな被害をもたらした土砂災害に対する皆さんの関心や危機意識は高くなっていると思います。

台風や大雨などで「避難勧告」や「避難指示」が出た場合には、まず危険を過小評価せずに迅速に避難所などへ避難することが大切です（水平避難）。

もっとも、それが夜間や急な大雨により安全にできない恐れがある場合には、自宅や近所の頑丈な建物の2階以上に緊急的に一時避難（垂直避難）する方法があります。

垂直避難をしたうえで、さらに急斜面等の危険箇所から離れた場所に身を置く方法もあります。

昨今の土砂災害でも、こうした行動をとっていたら助かった可能性があるケースがあったようです。昨年の委員会の視察では、平成24年7月の熊本広域大水害で土砂被害に遭われた地域で助かった人の多くがこうした行動をとったとする検証結果を伺いました。

自然災害を完全に防ぐ方法はありませんが、有事にどのように身を守るベストな選択をとるのか、日頃から意識をしておくことがとても重要です。

そのためにも、今後、土砂災害を想定した訓練等を県内で実施していく必要があります。

県内の土砂災害警戒区域の指定状況

土砂災害警戒区域：2720

土砂災害特別警戒区域：2670

※土砂災害危険箇所：9764のうち

→詳細は県ホームページで確認できます。

台風での県内のがけ崩れの状況

平成25年台風26号：34箇所

平成26年台風18号：8箇所

平成26年台風19号：2箇所

水平避難・垂直避難のイラスト



※県ホームページでの紹介

防犯

危険ドラッグの禁止と撲滅を！！

危険ドラッグが原因とされる死亡事例や第三者を巻き込んだ痛ましい交通事故の発生が深刻な社会問題となっています。次から次へと新種が出てきているため取り締まりが難しくなっていますが、県では、店舗等で販売されている薬物の検査体制を充実させるとともに、危険性や違法性を周知させる広報啓発活動を展開します。

危険ドラッグは、強い常習性を持つ覚せい剤や麻薬などへの入門薬物とされており、特に青少年への乱用防止対策が重要です。

参考として、平成24年に覚せい剤事犯での検挙は1万1842人のところ、そのうち7232人が再犯者であり、再犯率は約61%と高くなっています（厚労省：薬物乱用の現状と対策より）。

9月議会での補正予算の内容

- ・検査検体の拡充に267万6000円（検体を100体から200体に倍増）
- ・広報啓発活動に2732万4000円（CM、ポスター、リーフレット等）

子育て 是非利用してください。子育て応援！「チーパス」 ～質問その後～

平成24年2月の予算委員会で質問しました。

社会全体での子育て応援を目指すこの事業は、優待カード「チーパス」を、県内の子育て世帯（県内在住の中学校修了までの子又は妊娠中の方がいる家庭）に配布し、対象の家庭は、それを使用して協賛事業者が提供する商品代金の割引などの様々な子育て応援サービスを受けることができます。

協賛事業者は、協賛ステッカーやポスターを、店頭掲示することでイメージアップとなり、また、宣伝に利用できるメリットがあります。

財政状況の厳しい中、県の支出はほとんどなく、社会全体に子育て支援参加を呼びかける効果も期待できる事業ですので、キーとなる加盟事業者の増加と子育て応援サービスメニューの広がりを当時予算委員会で求めました。

平成24年3月7日時点では、151事業者、638店舗の参加でしたが、平成26年10月31日現在では、1659事業者、5061店舗にまで増えています。



「子育て応援！チーパスねっと」

加盟店、サービスの内容、受付窓口などを整理しています。



でヒットします。

アクセス：<http://www.chiba-kosodate.jp/>

教育 いじめ対策 ～条例制定その後：プロジェクトチーム事務局長の視点から～

9月議会では、法律及び本年2月議会で成立した県いじめ防止対策推進条例を受けて、「千葉県いじめ重大事態再調査会」が設置されました。

重大事態に対する県立学校や私立学校が実施する調査の結果の調査に加え、県内各学校設置者と連携の下において、必要に応じた調査を可能とするものです（条例22条）。

その意味で知事が最後の砦としての役割を果たすことが期待されます。

調査会の委員の選任については、教育、法律、医療などの分野ごとにあらかじめ複数の候補者をリストアップし、発生した場合に速やかに委員の任命を行って迅速・適切に対応することになっています。

平成25年度の県内児童生徒の問題行動等の調査結果(公立学校)

暴力行為の発生件数・・・3431件（前年より544件増加）

いじめの認知件数・・・20187件（前年より500件減少） ※いじめ発見の契機の約半分はアンケート調査など。

※ネット検索

関まさゆき 千葉
でヒット。



発行所：関 政幸 政務活動事務所

住 所：千葉市緑区あすみが丘3-51-10

tel.043-295-1011 fax.043-291-5526

ホームページ：

<http://www.seki-masayuki.com>

千葉県議会議員 関 政幸 プロフィール

●1979年生まれ ●土気南中学校卒 ●千葉東高校卒 ●早稲田大学商学部卒

●弁護士 ●自民党会派所属 ●総務防災常任委員会委員長

★★ 県政や地方議員の役割に対する皆様のご意見やご要望をお聞かせ下さい！！★★